令和４年度陸用内燃機関の販売経路別及び需要部門別出荷状況について

令和5年7月1日

一般社団法人日本陸用内燃機関協会

令和4年4月より令和5年3月にいたる１年間の陸用内燃機関の出荷台数の実績を販売経路別及び需要部門別に会員（計17社）より申告頂き、それぞれ表1から表3のとおり集計しました。
ガスエンジンにつきまして、平成25年度分より統計資料として取りまとめています。

１．販売経路別出荷について　（図1～図7、表１を参照）

令和４年度のガソリンエンジンの販売経路別出荷は、国内・輸出を合わせた自家用が1,435千台、国内OEMまたは国内最終需要者に出荷される直売は653千台、単体輸出は232千台で、総合計では2,320千台（前年比93.3%）となりました。比率を見ると、自家用61.9%、直売28.2%、単体輸出10.0%となっています（図1）。　これらの出荷の内、輸入エンジンは482千台で、全体の20.8%を占めています。

ディーゼルエンジンの販売経路別出荷は、国内・輸出を合わせた自家用が515千台、国内OEMまたは国内最終需要者に出荷される直売は228千台、単体輸出は995千台で、総合計で1,739千台（前年比97.4%）となりました。比率を見ると、自家用29.6%、直売13.1%、単体輸出57.2%となっています（図2）。　これらの出荷の内、輸入エンジンは41千台で、全体の2.3%です。

ガスエンジンの販売経路別出荷は、国内・輸出を合わせた自家用が29千台、国内OEMまたは国内最終需要者に出荷される直売は16千台、単体輸出は67千台で、合計では112千台（前年比113.3%）となりました。比率を見ると、自家用25.9%、直売14.0%、単体輸出60.0%となっています(図3)。ガスエンジンは輸入エンジンはありません。

ガソリンとディーゼル及びガスエンジンを合計した出荷は、国内・輸出を合わせた自家用で1,979千台、国内OEMまたは国内最終需要者に出荷される直売は897千台、単体輸出は1,294千台、この他若干の販売店向けを合わせて、総合計で4,171千台（前年比95.4%）となりました。比率を見ると、自家用47.5%、直売21.5%、単体輸出31.0%となっています（図4）。輸入エンジンは、523千台で、全体の12.5%となっています。

自家用輸出とOEM輸出、単体輸出を合わせた輸出向けは2,560千台で、全体の61%を占めています。

注）自家用とは自社で製作または購入した機器に搭載または設置される自家生産のエンジンを、直売とは国内OEMまたは国内最終需要者に出荷されるエンジンを、単体輸出とは機器に搭載または設置されず単体で輸出されるエンジンをそれぞれ指します。

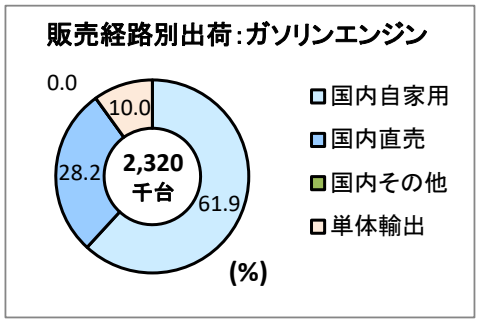

図　1

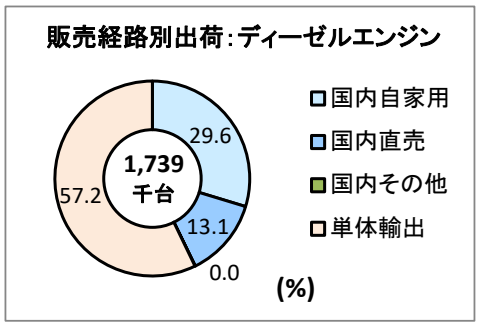

図　2

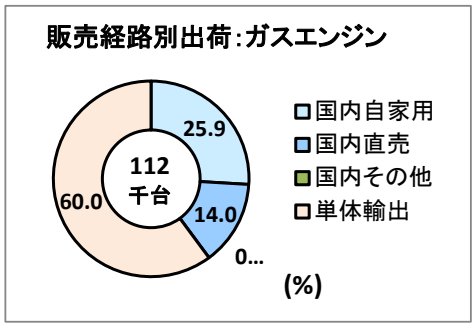

図　3

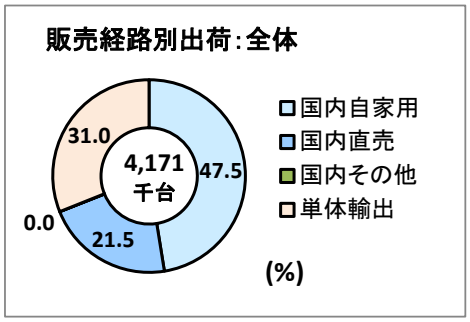

図　4

表1　販売経路別出荷

上段：令和４('22)年度、中段：令和３('21)年度、下段：前年度比　（単位：千台）

経路別 / 機種名	国内 自家用 国内	国内 自家用 輸出	国内 自家用 計	国内 直売 OEM 国内	国内 直売 OEM 輸出	国内 直売 最終需要者	国内 直売 直売計	国内 販売店	計	単体輸出	総合計	単体輸入の台数（内数）	単体輸入の比率
ガソリンエンジン	625.3	809.6	1,434.9	360.0	293.0	0.0	653.1	0.0	2,088.0	231.9	2,320.0	482.3	20.8%
	731.1	795.9	1,526.9	442.6	221.5	0.0	664.1	3.3	2,194.3	292.5	2,486.8	498.7	20.1%
	85.5%	101.7%	94.0%	81.3%	132.3%	－	98.3%	1.0%	95.2%	79.3%	93.3%	96.7%	+0.7Pt
ディーゼルエンジン	365.0	150.2	515.2	222.9	4.9	0.0	227.8	0.8	743.8	995.3	1,739.1	40.5	2.3%
	380.7	158.3	538.9	219.1	6.8	0.1	226.0	0.7	765.5	1,019.6	1,785.2	23.1	1.3%
	95.9%	94.9%	95.6%	101.7%	72.2%	4.8%	100.8%	117.6%	97.2%	97.6%	97.4%	175.5%	+1.0Pt
ガスエンジン	21.3	7.6	28.9	15.7	0.0	0.0	15.7	0.0	44.6	67.0	111.6	0.0	0.0%
	36.3	8.4	44.7	16.3	0.0	0.0	16.3	0.5	61.5	37.0	98.5	0.0	0.0%
	58.7%	90.6%	64.7%	96.1%	－	－	96.1%	－	72.5%	181.1%	113.3%	－	－
合　計	1,011.5	967.5	1,979.0	598.6	298.0	0.0	896.6	0.8	2,876.4	1,294.2	4,170.6	522.8	12.5%
	1,148.0	962.5	2,110.5	678.0	228.4	0.1	906.4	4.5	3,021.4	1,349.1	4,370.5	521.7	11.9%
	88.1%	100.5%	93.8%	88.3%	130.5%	6.3%	98.9%	18.5%	95.2%	95.9%	95.4%	100.2%	+0.6Pt.

注）　・0表示は集計単位に満たないことを示す。
　　・令和３年度：18社、令和４年度：17社

ガソリンエンジンの出荷台数は、平成20年度以降、単体輸出や輸出向け搭載用を中心に減少傾向(※1)が続いています。

ディーゼルエンジンの出荷台数は、高水準ですが、前年度に対しては減少しました。

ガスエンジンの出荷台数は、単体輸出が増加し、２年連続増加しました。

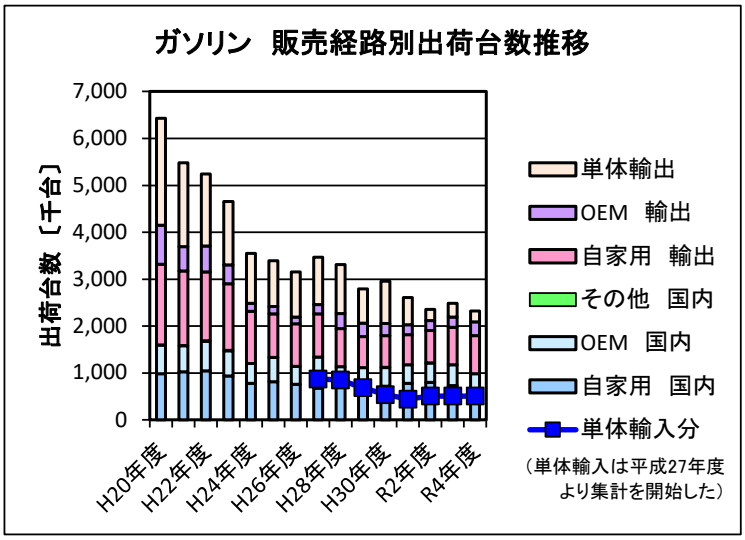

図　5

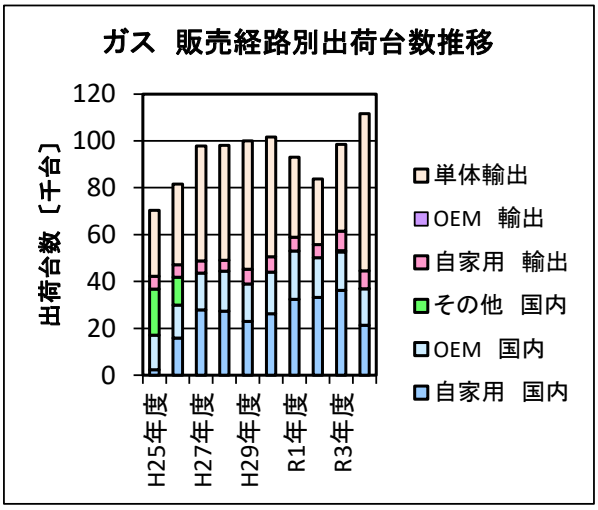

図　7

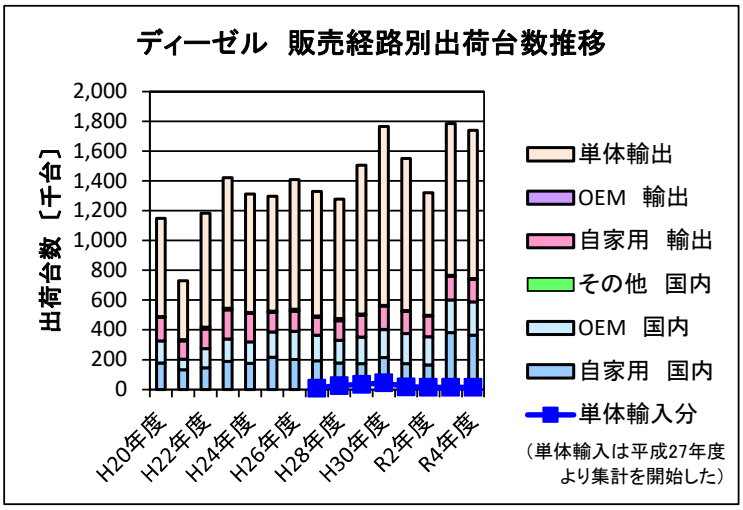

図　6

※１）平成27年度から単体エンジン輸入台数が含まれているため、平成27年度は出荷台数が増加しました。

２．需要部門別出荷について　（図8～15及び表2、3を参照）

ガソリン、ディーゼル及びガスエンジンの国内及び単体輸出の需要部門別出荷の内訳は次のとおりになっています。

表2　国内需要部門別出荷（図8、9、10、11）

上段：令和4('22)年度、中段：令和３('21)年度、下段：前年度比

（単位：千台）

部門別 / 機種名	国内 土木建設運搬荷役産業機械	農林漁業機械	電気機械	その他	計
ガソリンエンジン	62.6	1,566.2	112.3	347.0	2,088.0
	66.0	1,741.6	95.5	291.2	2,194.3
	94.8%	89.9%	117.6%	119.2%	95.2%
ディーゼルエンジン	398.7	308.7	30.4	6.0	743.8
	364.1	342.2	45.5	13.7	765.5
	109.5%	90.2%	66.7%	44.0%	97.2%
ガスエンジン	10.2	1.3	17.9	15.1	44.6
	13.1	1.7	20.9	25.8	61.5
	77.7%	77.7%	85.5%	58.8%	72.5%
合　計	471.5	1,876.2	160.5	368.1	2,876.4
	443.2	2,085.6	161.9	330.6	3,021.4
	106.4%	90.0%	99.1%	111.3%	95.2%

令和３年度：18社、令和４年度：17社

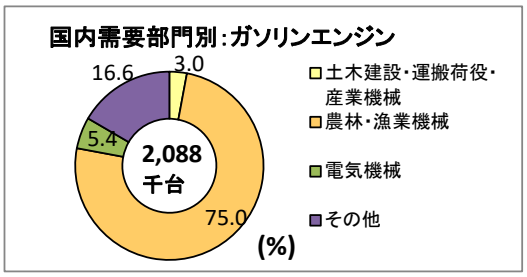

図　8

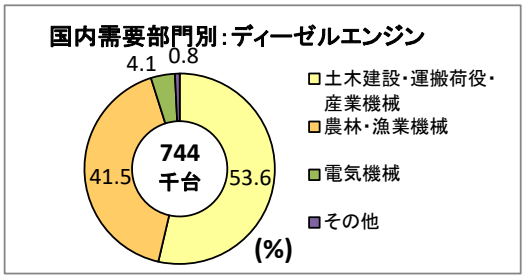

図　9

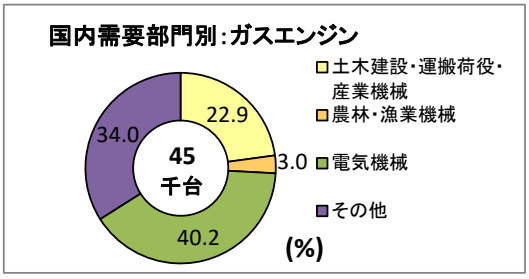

図　10

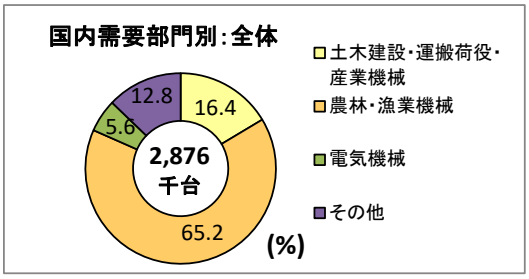

図　11

表3　単体輸出の需要部門別出荷（図12、13、14、15）

上段：令和4('22)年度、中段：令和３('21)年度、下段：前年度比

（単位：千台）

部門別 / 機種名	単体輸出 土木建設運搬荷役産業機械	農林漁業機械	電気機械	その他	計
ガソリンエンジン	0.5	149.8	25.8	55.8	231.9
	6.9	190.5	36.1	58.9	292.5
	7.9%	78.6%	－	94.7%	79.3%
ディーゼルエンジン	725.5	141.5	62.1	66.2	995.3
	753.5	149.5	62.2	54.4	1,019.6
	96.3%	94.6%	99.8%	121.7%	97.6%
ガスエンジン	57.1	3.9	3.4	2.5	67.0
	22.5	3.6	4.7	6.2	37.0
	254.3%	110.6%	72.8%	39.9%	181.1%
合　計	783.2	295.2	91.4	124.5	1,294.2
	782.9	343.5	103.1	119.6	1,349.1
	100.0%	85.9%	88.6%	104.1%	95.9%

令和３年度：18社、令和４年度：17社

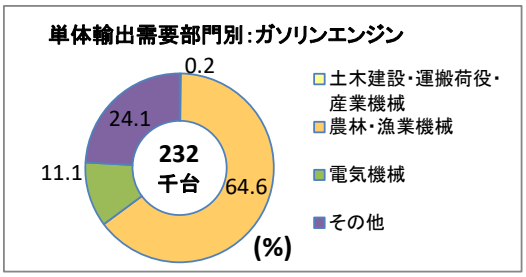

図　12

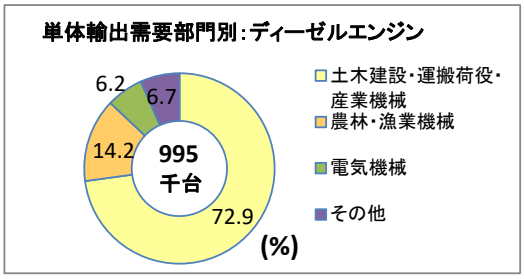

図　13

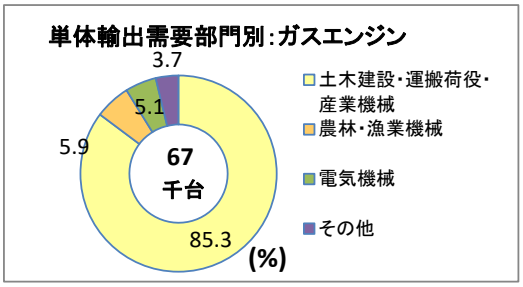

図　14

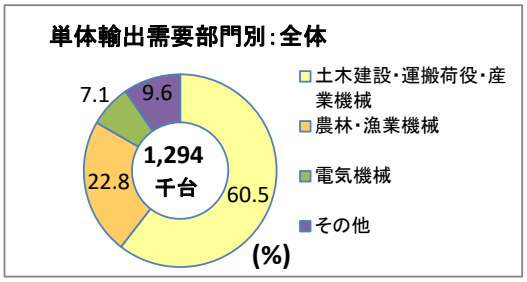

図　15